

## 国道180号総社地区防災対策検討委員会（第1回） 議事概要

1. 日 時：令和5年2月6日（月）14:00～15:20

2. 場 所：岡山国道事務所3階会議室

3. 出席者

◎小松 満 岡山大学 学術研究院 環境生命科学学域 教授  
佐藤 文晴 岡山理科大学 生物地球学部 生物地球学科 教授  
赤穂 良輔 岡山大学 学術研究院 環境生命科学学域 准教授

※敬称略 ◎委員長

<事務局およびオブザーバー参加>

国土交通省中国地方整備局、岡山国道事務所、岡山県、総社市

4. 議 事

- 設立趣旨
- 現状と課題、これまでの経緯
- 今後の進め方

5. 議事概要

- 設立趣旨、規約について、委員より了承を得た。
- 現状と課題について、国道180号は、幹線道路としての経済・産業・救急医療面の観点とともに、地域の生活道路の役割でも重要な役割を担っている点を確認。
- 平成30年7月豪雨などのこれまでの台風・大雨による国道180号の被災状況を踏まえ、「防災・減災、国土強靱化」の観点より、早急に冠水対策の実施が必要である点を確認。
- 今後、今回の各種検討条件を踏まえ、対策内容の検討を進めていくことで、委員より了承を得た。

